

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術（MIS）の実態調査

【目的】

子宮体がんの治療には低侵襲手術（腹腔鏡下手術やロボット支援下手術）が広く行われるようになってきましたが、期待する結果が得られているかは明らかではありません。この研究では、本邦での低侵襲手術の現状を把握することにより問題点を明らかにし、今後の子宮体がんに対する腹腔鏡下手術・ロボット支援下手術のより適切で安全な普及を図ることを目的としています。

【対象】

2015年1月から2017年12月の間に、当院において子宮体がんに対する腹腔鏡下手術・ロボット支援下手術を受けた方

【方法】

日本産婦人科学会腫瘍登録データベースからでは得られない情報を診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、電子調査票へ入力します。この調査票は日本産婦人科学会のパスワードを必要とする送信フォームを使用してアップロードし、保管・解析されます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は、特定の個人を識別することができない状態で利用しますので、お名前などの情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（術式の詳細、術前診断、病理結果、術後補助療法の有無、再発の有無、再発日、再発部位 等）

【試料・情報の取得方法】

診療記録より収集

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2022年3月31日まで

【研究代表者】

東海大学医学部付属病院 産婦人科 吉田 浩

【共同研究機関】

日本産婦人科学会腫瘍登録事業に参加している全施設

【当院の研究責任者】

横浜市立市民病院 産婦人科 茂田 博行

【試料・情報の提供を行う機関情報】

横浜市立市民病院 病院長 小松 弘一

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町1番1号
電話 045-316-4580（病院代表） 産婦人科 茂田 博行

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。